

Zoom ウェビナーによる
オンライン
開催
(参加無料)

市民公開講座

高齢腎不全患者の 保存的腎臓療法

-conservative kidney management (CKM) の考え方と実践-

事前登録制
定員
1000名



タブレット・スマートフォンは
こちらから

本邦では、医療福祉の発展もあり高齢化が進行しています。高齢化は長寿化であり、本来慶賀すべきことです。しかしながら、高齢化に付随して腎不全、心不全、認知症が増加しています。当然、これらが重複することも少なくありません。

腎機能が廃絶し腎不全に至った場合にも腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）が用意されています。本邦の腎代替療法はいずれも世界で最高レベルにあります。

高齢腎不全患者さんは、さまざまな合併症をもっています。医学的・社会的な諸理由で透析導入の見合わせ、中断を余儀なくされる場合もあります。その場合、腎不全に由来する諸症状への対応、苦痛の緩和、全人的ケアが必要となりますが、標準的な対応法（保存的腎臓療法）は確立されていませんでした。

この度、関連領域の専門家が広く参集し、エビデンス、知見、見解、国際動向等を取りまとめ、保存的腎臓療法のガイドを発刊することとなりました。

本市民公開講座では、本ガイドの作成を中心的にお担いただいた諸先生にガイドの内容について解説いただきます。

高齢腎不全患者さん、ご家族などご関心のある全ての方々のご参加をお待ちしています。



2022年2月26日(土) 14時～16時

開会の辞 柏原 直樹 川崎医科大学腎臓・高血圧内科学 教授

座長 猪阪 善隆 大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学 教授

講演① CKMの基礎
守山 敏樹 大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター 教授

講演② CKMにおけるCKD管理と多職種との関わり
岡田 浩一 埼玉医科大学腎臓内科 教授

座長 中元 秀友 埼玉医科大学総合診療内科 教授

講演③ 全国調査におけるCKMの実態調査
酒井 謙 東邦大学医学部医学科腎臓学講座 教授

講演④ 保存的腎臓療法(CKM)の緩和ケア
丹波嘉一郎 自治医科大学医学部附属病院緩和ケア部 教授

座長 成田 一衛 新潟大学大学院医歯学総合研究科腎・膠原病内科学 教授

講演⑤ アドバンス・ケア・プランニングについて
会田 薫子 東京大学大学院人文社会系研究科 特任教授

閉会の辞 中元 秀友 埼玉医科大学総合診療内科 教授

ご参加には事前登録が必要です。事前登録は2022年1月下旬より『川崎医科大学腎臓・高血圧内科学』のサイトにて受付いたします。(参加無料)

<http://www.kawasaki-jinzo.net/>

事前登録に関するお問い合わせは、ckm1@outlook.jp までメールにてお願いいたします。

主催：国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) 長寿科学研究開発事業
『高齢腎不全患者に対する腎代替療法の開始 / 見合わせの意思決定プロセスと最適な緩和医療・ケアの構築』
研究班 (代表 川崎医科大学 柏原直樹)

後援：一般社団法人日本腎臓学会、NPO 法人日本腎臓病協会、一般社団法人日本透析医学会、NPO 法人日本緩和医療学会